

05/06 - 05/08

Waza Meet up Osaka



ブルーグリーンアルジーと
古代ミネラルを使った
健康食品とコスメを訴求



AFA ブルーグリーンアルジーにいち早く着目した代表取締役 上林昌三



自社で原料のエキスの抽出から行う



古墳型石けんには、御堂筋のイチョウから抽出したエキスが配合される

商品企画から全ての工程に直接関わることにこだわって

2007年創業の株式会社三上。アメリカのオレゴン州南部にあるクラマス湖で食用として採取される「AFA ブルーグリーンアルジー」と、1億年前の植物から抽出される「古代ミネラル」という2つのアンシェントナチュラル成分を使用した健康食品やコスメを製造・販売しています。「大切な誰かが必要としているものしか作れない」をコンセプトに整体師・健康管理士・薬剤師、グラフィックデザイナー、セラピストの4人家族が中心となって、ブランドづくりからコスメ開発、インナーサポート食品開発、ブランドデザイン、コミュニケーションデザインまでの全てに直接関わることにこだわったものづくりを行っています。

ワークショップは、世界遺産の古墳型石けんづくり

大阪・関西万博(以下、「万博」という。)では、「大阪信用保証協会プレゼンツ Waza Meet up Osaka」で同社のブルーグリーンアルジーを使った健康食品とコスメの展示・販売と、世界遺産の前方後円墳の型抜き石けんづくりのワークショップを行います。

ワークショップで使用する石けんは、大阪のメインストリート御堂筋に植わっているイチョウの落ち葉から抽出したエキス入りの万博オリジナルです。イチョウは世界最古の現生樹種の一つで、ヨーロッパではすでに絶滅しており、葉には薬理効果もあるとされています。堺もPRしたいと考えられた古墳型の石けんは、お土産として持ち帰りできます。

注目される「藻」の面白さと、ものづくりにかける探究心を訴求

同社がいち早く着目し、製品化に結びつけたAFAブルーグリーンアルジーは藍藻の一種です。藍藻は約35億年前に地球上に誕生したとされ、自ら葉緑素を作って光合成を始めました。ブルーグリーンアルジーの60%がタンパク質で、青、黄、緑、橙などの多くの色素を含んで高い抗酸化作用があるとされ、アメリカでは1982年から食用にされていました。自然に発生し、光と空気と水があれば勝手に繁茂する藻は、宇宙での食糧としての可能性が注目されており、日本館でも、藻類に扮したハローキティが登場するそうです。万博では、同社が活用するブルーグリーンアルジーという藍藻の面白さと、同社の視点と探究心、そして世界に伝える発信力を訴求します。

企業概要

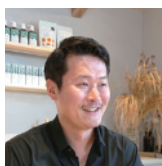
所在地 〒590-0045
堺市堺区四条通6-10
TEL 072-224-0210
設立年 2007年
資本金 1,000万円
従業員 12名

公式サイト

さかしる



大阪のユニークなものづくりを世界の人たちへ伝えたい



代表取締役

上林 拓也 さん

ユニークな着眼点や発想でものづくりをされている大阪の企業の探究心を、当社の製品を通じて世界中の人たちに知っていただきたいと思います。万博への出展を決めました。

当社は代理店を持たず、ユーザーさんの声を届けてくれるヘアサロンさんとのコミュニケーションを大切にしています。また自社で原料から作っているため生産量も限られており、現在は国内で販売するのみですが、この万博で世界の人たちに当社の製品を見ていただき、いつか世界へという夢の実現のきっかけになればと思います。

事業内容

化粧品の製造・卸売・小売、健康
食品の卸売・小売

主な取引先（納入先）

百貨店、ヘアサロン

主な製品・サービス等

ヘアケア製品、ボディケア製品
スタイリング剤、スキンケア製品
健康食品